



# 広 報

2010  
8/10

No.552

## あ い づ ば ん げ



御田植祭 早乙女踊り

### 今月の内容

伝統の踊りにふれて(会農生早乙女踊り).....	2~3
新就職者激励会 .....	4~5
地デジ相談会 .....	6
生ごみ減量化大作戦 .....	7
お祭の季節到来! .....	8
町史編さんだより .....	9
食育だより .....	10

図書だより .....	11
まちの話題 .....	12~14
お知らせ information .....	15~23
私たちの学校 .....	24
7地区だより・戸籍の窓口 .....	25
健康づくり・すこやか .....	26~27
裏表紙 (御田植祭)	

# 伝統の踊りにふれて

## 会農生による早乙女踊り



毎年7月7日に行われる御田植祭の「早乙女踊り」。

その「早乙女踊り」には様々な思いを寄せる人々がいま

津農林高等学校の女子生徒が「早乙女踊り」に参加して今年で3年目を向かえました。

早乙女踊りスタッフは1年生から3年生の女子生徒29名で活動しており、今年も踊りに加えて、笛、太鼓、歌などすべて生徒達が行いました。また、それを影から支えたマネージャーの存在も忘れてはなりません。

今回は、地域の伝統文化の継承に携わって活動をしている会津農林高等学校「早乙女踊りスタッフ」の皆さんと「御田植祭実行委員長」の佐藤さんにお話を伺いました。

統括リーダーの皆川さんは、1年生の時から参加しており、先生から早乙女踊りの後継者不足の話聞いて参加してみようと思ったのがきっかけと振り返

ります。

踊り担当の3年生は「踊りの動きには一つひとつ意味があって、初めは覚えるのが大変でした。花傘のしなやかな動き、腰の落とし方など難しいと感じるところもあります」と、実際やってみての感想を述べてくれました。本番は気持ちを込めて、皆で心を一つにして踊りたいと意気込みをみせてくれました。



今年で最後の踊りとなる3年生

太鼓担当の薄井さん、内川さんは共に1年生で、初参加です。薄井さんは太鼓の経験がありスムーズに出来たそうです。お二人とも抜群のリズム感と、力強さとしなやかさのある「ばちさばき」を披露してくれました。



太鼓の練習をする薄井さんと内川さん

歌担当の長谷川さん(1年)は、「高音を裏声をださないようにするのが難しいところですよ」と、話してくれました。



歌詞を覚える生徒たち

マネージャーの皆さんは、踊りの際に使用する小道具の作成や踊り当日の着付けや用具の準備などを担当します。「表には出ない地味な仕事だけど、表に出る人以上に大変なこともあります。皆をお手伝いするのが好きだし、力になりたい」と、口を揃えて話してくれました。



当日、移動の準備を手伝うマネージャーたち

部活動を持ちながら掛持ちでの活動なので、なかなか練習に全員が揃うことは出来ないのが現状でした。時間を工夫しながら日々練習を重ねて来ました。

皆さんそれぞれ担当が違っても、早乙女踊りによせる思いは「ひとつ」。それは、本番当日は今までの練習を出し切り、悔いを残さず

みんな楽しんで暮らして。彼女達の光る汗の中に輝かしい未来がみえた瞬間でもありました。

御田植祭実行委員長

佐藤勝司さん(塔寺)



生徒がこの活動に参加していると聞きまして、大変嬉しく感謝しました。今回、同窓会の小山さん(表紙写真中央)の御寄附により、踊りの際の用具を揃えました。このバックアップは大変心強かったです。

早乙女踊りを会津農林高等学校の生徒たちが踊ること、若い力を借りながら地域の活性化につなげて行きたいと考えております。

今後は、伝統ある早乙女踊りを町全体の保存会として、「町―学校―同窓会」と連携し、皆様の御協力を得ながら活動していきたいです。また、早乙女踊りを絶やすことのないように、後世へ伝えていく事が私の役目だと思っています。

私自身、早乙女踊り保存会で15年間笛を担当していたこともあり、7年前に後継者不足などの問題により保存会が解散してしまつたことは、大変残念で複雑な思いがありました。

4年前に一般の方々、そして次の年に会津農林高等学校の理解と協力のもと、生徒さんが加わり復活した時は、とても嬉しかったですですね。

さらには、今年会津坂下町から入学した1年生すべての女子

# がんばれ！新社会人！！

新就職者激励会を開催しました



## 会

津坂下町雇用促進協議会主催による「新就職者激励会」が6月22日、会津坂下町中央公民館で開催されました。本年度は25名が町内の工場・団体・販売店・医療機関等に採用になり、勤務しています。

激励会では、「作文コンクール」の表彰があり、最優秀賞を受賞した白井和哉さん（株）佐藤電設が作品を発表しました。最後に新就職者を代表して檜澤淳さん（会津みどり農業協同組合）が謝辞を述べました。

激励会終了後、企業教育コーディネーターの坂本穂さんによる「社会人として生きるための術」の講演があり、新就職者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

最優秀賞受賞作品

## 「社会人となって」

白井和哉（株）佐藤電設



私はこの春専門学校を卒業し、株式会社佐藤電設に入社させて頂きました。在学中は、社会に出て必要な知識と技術を数多く学びました。学んだことが多少は通用すると思っていました。実際の仕事の現場は、自分が考えていた以上に厳しく、分からない事ばかりでした。現場では、初めて目にする工具や材料もありました。入社したての頃は、何も分からないまま、ただ、会社の先輩たちの指示通りに

作業を行っていました。しかし、今後は自分一人でも作業することができるようになり、また、迅速で的確な作業をし、顧客に喜んで頂ける現場に仕上げ、先輩の指導のもと、常にスキルアップに励みたいと思います。

社会人となって、二ヶ月が経過しましたが、知らない人と接する機会が増えてきました。私は、人見知りをするので、今後は、人と接する機会を積極的に作り、克服

平成22年度作文コンクール入賞者（敬称略）

▼最優秀賞

「社会人となって」

白井 和哉（株佐藤電設）

▼優秀賞

「社会人となって」

檜澤 淳  
（会津みどり農業協同組合）

▼入選

「社会人となって」

目黒 賢助  
～人間力を鍛える～  
（会津みどり農業協同組合）

「社会人となって」

橋本 美香（株太郎庵）

「社会人になって」

眞部 桜子（株東邦銀行）  
「いままでとこれから」

「社会人となって」

佐瀬 梓弓  
（小島工業株坂本工場）

して行きます。

私の今後の目標は、まず始めに、資材の名前や配置場所を確実に覚え、指示された資材を速やかに準備し、先輩達の作業が少しでもスムーズに進行するよう努めることです。次に、作業の方法・手順を、一日も早く習得し即戦力となることです。これからは、私も作業員の一人として、現場で作業をする機会が増えると思いますので、この二つの目標は、絶対に達成できるように努力を惜しまず、自信を持って現場に入れるようにして成長して行きたいと思えます。そして、やがては、人に頼られる技術者、人に上手に教えらるる指導者になれるよう、日々努力して行きたいと思えます。

最後に、何年後になるかわかりませんが、作業責任者となり、適切な指示・指導が出来る先輩となり、会社・地域、そしてやがては、社会に貢献できる一員となるよう、常に努力を怠らず、頑張ってい

きたいと思えます。





# 【会津坂下町】 地デジ相談会・説明会開催のお知らせ

あなたのご家庭では、もう地上デジタル放送の準備はお済みですか？

来年（平成23年）7月24日には、いままでのテレビ放送（アナログ放送）が終了します。

デジサポ福島では、皆様の地デジ準備、お困りごとのお手伝いを致します。

地デジ相談会・説明会を開催しますので、ぜひお越しください。

開催日程	会場
9月6日（月） 9月7日（火） 9月8日（水） 9月9日（木） 9月10日（金）	<b>中央・坂下公民館</b> ▼相談会 1階 ロビー ▼説明会 2階 中研修室

## ◆開催時間（内訳）◆

<9月6日（月）～9日（木）までの4日間>

*相談会* 10:00～12:00	*説明会* 13:30～14:00	*相談会* 14:00～16:00
10:00	12:00 13:30	14:00 14:00 16:00

<9月10日（金）>

*相談会* 10:00～12:00	説明会は無し	*相談会* 13:00～15:00
10:00	12:00	13:00 15:00

## \*相談会内容\*

「どういった準備をすればよいか分からない」

「デジタルテレビを買ったけど、地デジが映らない」など、地デジに関してのお困りごとを相談下さい。

地デジアドバイザーが、あなたのご相談に丁寧に対応します。

## \*説明会内容\*

「地デジの魅力」「地デジの準備のしかた」「地デジ詐欺の注意」などについて、わかりやすく説明します。



=お問合せ先=

デジサポ福島相談会グループ

TEL：024-526-0685

（電話受付／月～金 10:00～18:00）

# 生ゴミ減量化大作戦!!

暑い夏を迎え、スイカ、トマトなどの夏野菜など水分の多い食べ物の消費が増えてきます。また、お盆やお祭りなどで多くの人が集まって食事をする機会も多くなり、生ゴミが多く出てくる季節を迎えます。生ごみは、焼却の際に多くの熱量を必要とし、多くのCO<sub>2</sub>を発生させるため、地球にも、町にも大きな負担となっています。そんな生ごみを減らす為に気をつけて欲しいポイントを紹介します。

## ～生ごみ減量のポイント～



1. まず、ごみにしない。
  - ・食材を残さないよう、計画的な買い物をしましょう。
  - ・料理は残さないよう作り、食べ切りましょう。
  - ・食材は最後まで使い切りましょう。(調理済み野菜などの利用も効果的です)
2. 水にぬらさない。
  - ・野菜の使えない部分は、最初に切り落としてから洗いましょう。
  - ・玉ねぎの皮など初めから乾いているごみは、水分を含む生ごみと別に捨てましょう。
  - ・三角コーナーなど利用している場合は、水のかからないところにおきましょう。
3. 乾燥・たい肥化する。
  - ・捨てる前にもう一度、水切りをして、できるだけ水分を減らしましょう。
  - ・コンポストや電動式生ごみ処理機を利用しましょう。

## ～ダンボールコンポスト モニター募集!!～

手軽に生ごみの減量化ができる「ダンボールコンポスト」の町民モニターを募集します。町が準備する資材等を利用して実践し、感想等をいただきたいと思います。費用負担はありません。

未来の地球環境を守るため、ごみを出さない「エコライフ」にチャレンジしてみませんか？

### 「ダンボールコンポスト」って何？

もみ殻の炭などの基材を入れたダンボール箱を利用して、生ごみの処理を行います。自然界の微生物によって分解されるため、生臭いにおいは、ほとんどありません。一定期間熟成させると堆肥として家庭菜園に利用できます。

#### 【募集内容】

1. 募集人数 10家族 (応募多数の場合は抽選いたします。)
2. 期 間 平成22年9月初旬から11月下旬まで
3. 応募資格 町内在住の方 (世帯単位)
4. 応募締切 8月31日
5. 応募方法 戸籍環境班 84-1500まで電話をお願いいたします。



平成22年10月1日よりごみ処理の有料化が始まります。



現在のごみ袋は10月から使用できません。

計画的なごみ袋の購入にご協力ください。



会津坂下町生活部 戸籍環境班 TEL 84-1500



# お祭の季節到来！

お祭りの季節がやってきました。「ばんげの祭り」というと、「御田植祭」、「夏まつり」、「秋まつり」、「初市大俵引き」が思い出されます。しかし、会津坂下町にはその他にも伝統的に行われている祭りが数多くあり、そのどれもが地区ごとに特徴のある祭りです。8月中旬～9月に開催されるお祭りを紹介します。

皆様もその地区にお出かけになり、祭りを楽しんでみてはいかがでしょうか。



イベント名	開催日	開催時間	場 所
福原納涼盆踊り大会	8月14日(土)	午後7時～	福原徳正寺境内
青津甚句踊り	8月14日(土)	午後7時～	青津児童公園
長井盆踊り	8月14日(土)	午後1時30分～	長井会館前
舟渡盆踊り	8月14日(土)	午後7時～	舟渡会館前
片門盆踊り	8月14日(土)	午後7時～	片門集会所前
天屋盆踊り	8月14日(土)	午後7時～	諏訪神社境内(本名)
新開津夏祭り	8月14日(土)	午後6時～	新開津研修センター
東原盆踊り大会	9月4日(土)	午後7時～	東原農村公園
牛沢甚句踊り	9月9日(木)	午後7時～	若宮八幡神社境内
塔寺村祭り	9月12日(日)	午後6時～	心清水八幡神社境内

